



平成19年2月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年7月14日

上場会社名 株式会社ワイズテーブルコーポレーション (コード番号：2798 東証マザーズ)
(URL <http://www.ystable.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 金山 精三郎
責任者役職・氏名 取締役副社長 庄司 靖
(TEL：(03)5412-0065)

1. 四半期連結財務情報の作成等に係る事項

- ① 四半期連結財務諸表の作成基準 : 中間連結財務諸表作成基準
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無
- ④ 会計監査人の関与 : 有

四半期連結財務諸表については、東京証券取引所の「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく意見表明のための手続きを受けております。

2. 平成19年2月期第1四半期財務・業績の概況 (平成18年3月1日～平成18年5月31日)

(1) 連結経営成績の進捗状況 (百万円未満切捨)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期(当期)純利益 | |
|-------------|-------|-----|------|-----|------|-----|------------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 19年2月期第1四半期 | 2,226 | (-) | 35 | (-) | 36 | (-) | △5 | (-) |
| 18年2月期第1四半期 | — | (-) | — | (-) | — | (-) | — | (-) |
| (参考) 18年2月期 | 7,413 | (-) | 114 | (-) | 193 | (-) | 91 | (-) |

| | 1株当たり四半期(当期)純利益 | | 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益 | |
|-------------|-----------------|----|------------------------|----|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 19年2月期第1四半期 | △254 | 73 | — | — |
| 18年2月期第1四半期 | — | — | — | — |
| (参考) 18年2月期 | 4,522 | 29 | 4,439 | 30 |

(注) 平成19年2月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

平成18年2月期第1四半期については連結財務諸表を作成していないため、記載しておりません。

売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、前年同四半期(前期)に対する増減率であるため記載しておりません。

[連結経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、原油価格の高止まりや長期金利の上昇等の懸念材料はあるものの、堅調な企業業績と個人消費を背景に、総じて景気回復基調で推移いたしました。

外食産業におきましても当第1四半期の売上高は前年に比べて増加し、特に消費者意識が低価格帯の商品・サービスから品質、健康、安全など付加価値の高い商品・サービスを求める動きが見受けられるなど、外食産業における高級業態の業績は回復基調に推移いたしました。

このような状況の下、当社グループにおきましては、既存店舗の販売強化及び新規店舗の出店、FC加盟店舗の拡大、新業態の企画開発等を積極的に推進してまいりました。その結果、当社グループ全体の直営店舗数は35店舗、FC加盟店舗数は6店舗となりました。

なお、当社海外子会社のY'S TABLE INTERNATIONAL CO., LIMITEDの100%子会社として平成17年7月に設立した和伊授桌餐飲管理(上海)有限公司(当社の孫会社)及び当社国内子会社として平成17年11月に設立した株式会社PAUL BASSETT JAPANにおいて、新規出店費用の負担が増加したことにより影響を受け、その結果、当社グループの当第1四半期における売上高は2,226百万円、営業利益35百万円、経常利益36百万円、四半期純損失5百万円となりました。

当第1四半期における事業の種類別セグメントの状況は次のとおりとなっております。

①XEXグループ

XEXグループにつきましては当第1四半期に国内において新たな出店はなく、また、当社孫会社である和伊授桌餐飲管理(上海) 有限公司において新規出店等の費用負担が増加した影響はあったものの、既存店舗の販売強化と前年度に実施した店舗のリニューアルが功を奏したこともあり、同グループの売上高は1,489百万円、営業利益125百万円、店舗数は14店舗となりました。

②カジュアルレストラングループ

カジュアルレストラングループにつきましては、当社子会社である株式会社SALVATORE CUOMO JAPANにおいて「PIZZA SALVATORE CUOMO」を中心に直営店の新規出店及びFC店舗の展開を実施してまいりました。新規出店につきましては、平成18年3月に「PIZZA SALVATORE CUOMO HIGASHI-GINZA」、同年5月に「PIZZA SALVATORE CUOMO & BAR」を出店いたしました。FC加盟店舗では、「PIZZA SALVATORE CUOMO TENNOZU」及び「Pizzetta (大宮店)」の2店舗を出店するとともに、従来直営店であった「PIZZA SALVATORE CUOMO OGIKUBO」をFC加盟店舗として売却いたしました。

また、本格的エスプレッソカフェを展開している当社子会社である株式会社PAUL BASSETT JAPANでは、「Paul Bassett SHINJUKU」を第2号店として出店いたしました。その結果、カジュアルレストラングループの店舗数は直営店21店舗、FC加盟店6店舗となりました。

ただし、株式会社PAUL BASSETT JAPANの新規出店費用の負担が増加したこと等の影響により、当第1四半期のカジュアルレストラングループの売上高は736百万円、営業利益28百万円となりました。

(2) 連結財政状態の変動状況

(百万円未満切捨)

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-------|--------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 19年2月期第1四半期 | 4,109 | 1,158 | 28.2 | 56,817 76 |
| 18年2月期第1四半期 | — | — | — | — |
| (参考) 18年2月期 | 3,748 | 1,160 | 31.0 | 56,897 46 |

(注) 平成18年2月期第1四半期については連結財務諸表を作成していないため、記載しておりません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

(百万円未満切捨)

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|-------------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 19年2月期第1四半期 | 1 | △298 | 356 | 994 |
| 18年2月期第1四半期 | — | — | — | — |
| (参考) 18年2月期 | 219 | △442 | 269 | 935 |

(注) 平成18年2月期第1四半期については連結財務諸表を作成していないため、記載しておりません。

[連結財政状態の変動状況に関する定性的情報等]

(財政状態の変動状況)

①資産の状態

当第1四半期会計期間末における流動資産合計は前連結会計年度比204百万円の増加で1,719百万円となり、また固定資産合計は前連結会計年度比156百万円の増加で2,389百万円となりました。その結果資産合計は前連結会計年度比361百万円の増加で4,109百万円となりました。

これは主として、現金及び預金の増加59百万円、売掛金の増加135百万円、建物の増加181百万円、建設仮勘定の減少52百万円によるものであります。

②負債の状態

当第1四半期会計期間末における流動負債合計は前連結会計年度比83百万円の増加で1,489百万円となり、また固定負債合計は前連結会計年度比286百万円の増加で1,461百万円となりました。その結果負債合計は前連結会計年度比369百万円の増加で2,950百万円となりました。

これは主として、買掛金の増加83百万円、一年内返済長期借入金の増加66百万円、未払法人税等の減少36百万円、長期借入金の増加290百万円によるものであります。

③資本の状態

当第1四半期会計期間末における純資産合計は前連結会計年度比1百万円の減少で1,158百万円となりました。

これは主として、四半期純損失の計上5百万円、為替換算調整勘定の増加3百万円によるものであります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度31.0%から当四半期会計年度末は28.2%に低下いたしました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期における現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度と比較して59百万円増加し、994百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、1百万円の収入超過となりました。これは、税金等調整前第1四半期純利益35百万円に減価償却費42百万円等の調整を加味した上で、売上債権の増加135百万円、仕入債務の増加83百万円、未払金の増加34百万円及び法人税等の支払額87百万円等があったことによるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期の投資活動によるキャッシュ・フローは、298百万円の支出超過となりました。これは、新規出店等に伴う有形固定資産の取得による支出252百万円及び敷金及び保証金の増加額33百万円等があったことによるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第1四半期の財務活動によるキャッシュ・フローは、356百万円の収入超過となりました。これは、新規出店に係る設備投資資金として長期借入金による収入500百万円及び長期借入金の返済による支出143百万円等があったことによるものであります。

3. 平成19年2月期の連結業績予想（平成18年3月1日～平成19年2月28日）

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 |
|-----|-------|------|-------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 中間期 | 4,335 | 161 | 56 |
| 通期 | 8,790 | 360 | 142 |

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 6,963円85銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当期におけるわが国経済につきましては、堅調な企業業績と個人消費を背景に、今後も引き続き回復基調が続くものと考えられます。

当社グループにおきましては、前年度に出店ないしリニューアルを実施した店舗が通期の業績に寄与することが予想されるとともに、当第1四半期に「PIZZA SALVATORE CUOMO」を中心に直営店とFC加盟店を合わせ5店舗の出店が行われたこと及び当第1四半期以降も「PIZZA SALVATORE CUOMO」を中心に出店が予定されていることから、通期の業績予想につきましては前連結会計年度に比して売上・利益ともに増加を見込んでおります。

なお、今後も引き続き事業規模の拡大を図るとともに、新事業の開発や人材育成のための投資を積極的に進め、事業基盤の強化に取り組んでまいります。

このような状況の下、平成19年2月期の業績見通しにつきましては、売上高8,790百万円（前連結会計年度比18.6%増）、経常利益360百万円（前連結会計年度比86.1%増）、当期純利益142百万円（前連結会計年度比54.5%増）を見込んでおります。

なお、業績予想につきましては、平成18年2月期決算発表時（平成18年4月14日）から変更はありません。

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

4. 四半期連結財務諸表

前中間連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前第1四半期連結財務諸表については記載しておりません。

(1) 四半期連結貸借対照表

| 区分 | 注記 番号 | 当第1四半期連結会計期間末 (平成18年5月31日) | | 前連結会計年度 要約連結貸借対照表 (平成18年2月28日) | |
|-------------|----------|-------------------------------|------------|--------------------------------------|------------|
| | | 金額(千円) | 構成比 (%) | 金額(千円) | 構成比 (%) |
| (資産の部) | | | | | |
| I 流動資産 | | | | | |
| 1 現金及び預金 | | 994,548 | | 935,434 | |
| 2 売掛金 | | 421,782 | | 286,505 | |
| 3 たな卸資産 | | 104,517 | | 96,525 | |
| 4 その他 | | 198,758 | | 196,435 | |
| 流動資産合計 | | 1,719,605 | 41.8 | 1,514,901 | 40.4 |
| II 固定資産 | | | | | |
| 1 有形固定資産 | ※1 | | | | |
| (1) 建物 | | 1,581,472 | | 1,399,634 | |
| (2) 器具備品 | | 59,587 | | 63,002 | |
| (3) 建設仮勘定 | | 24,185 | | 76,871 | |
| (4) その他 | | 56,055 | | 57,887 | |
| 有形固定資産合計 | | 1,721,302 | | 1,597,396 | |
| 2 無形固定資産 | | | | | |
| (1) その他 | | 43,774 | | 39,583 | |
| 無形固定資産合計 | | 43,774 | | 39,583 | |
| 3 投資その他の資産 | | | | | |
| (1) 敷金及び保証金 | | 489,165 | | 455,230 | |
| (2) その他 | | 135,419 | | 141,136 | |
| 投資その他の資産合計 | | 624,585 | | 596,366 | |
| 固定資産合計 | | 2,389,662 | 58.2 | 2,233,347 | 59.6 |
| 資産合計 | | 4,109,268 | 100.0 | 3,748,248 | 100.0 |

| 区分 | 注記 番号 | 当第1四半期連結会計期間末 (平成18年5月31日) | | 前連結会計年度 要約連結貸借対照表 (平成18年2月28日) | |
|---------------------|----------|-------------------------------|------------|--------------------------------------|------------|
| | | 金額(千円) | 構成比 (%) | 金額(千円) | 構成比 (%) |
| (負債の部) | | | | | |
| I 流動負債 | | | | | |
| 1 買掛金 | | 318,815 | | 235,291 | |
| 2 一年内返済長期借入金 | | 507,000 | | 440,300 | |
| 3 未払金 | | 511,773 | | 535,027 | |
| 4 未払法人税等 | | 50,825 | | 87,108 | |
| 5 ポイント引当金 | | 34,392 | | 30,630 | |
| 6 その他 | | 66,552 | | 77,657 | |
| 流動負債合計 | | 1,489,359 | 36.2 | 1,406,015 | 37.5 |
| II 固定負債 | | | | | |
| 1 長期借入金 | | 1,350,000 | | 1,060,000 | |
| 2 その他 | | 111,338 | | 114,735 | |
| 固定負債合計 | | 1,461,338 | 35.6 | 1,174,735 | 31.3 |
| 負債合計 | | 2,950,697 | 71.8 | 2,580,751 | 68.8 |
| (少数株主持分) | | | | | |
| 少数株主持分 | | — | — | 7,471 | 0.2 |
| (資本の部) | | | | | |
| I 資本金 | | — | — | 320,000 | 8.5 |
| II 資本剰余金 | | — | — | 347,920 | 9.3 |
| III 利益剰余金 | | — | — | 478,456 | 12.8 |
| IV 為替換算調整勘定 | | — | — | 13,649 | 0.4 |
| 資本合計 | | — | — | 1,160,025 | 31.0 |
| 負債、少数株主持分 及び資本合計 | | — | — | 3,748,248 | 100.0 |
| (純資産の部) | | | | | |
| I 株主資本 | | | | | |
| 1 資本金 | | 320,125 | | | |
| 2 資本剰余金 | | 348,045 | | | |
| 3 利益剰余金 | | 473,262 | | | |
| 株主資本合計 | | 1,141,432 | 27.8 | | |
| II 評価・換算差額等 | | | | | |
| 1 為替換算調整勘定 | | 17,138 | | | |
| 評価・換算差額等合計 | | 17,138 | 0.4 | | |
| III 少数株主持分 | | — | — | | |
| 純資産合計 | | 1,158,570 | 28.2 | | |
| 負債純資産合計 | | 4,109,268 | 100.0 | | |

(2) 四半期連結損益計算書

| 区分 | 注記 番号 | 当第1四半期連結会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | | | 前連結会計年度 要約連結損益計算書 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) | | |
|------------------------|----------|---|-----------|------------|---|-----------|------------|
| | | 金額(千円) | | 百分比 (%) | 金額(千円) | | 百分比 (%) |
| I 売上高 | | | 2,226,180 | 100.0 | | 7,413,315 | 100.0 |
| II 売上原価 | | | 1,892,178 | 85.0 | | 6,361,546 | 85.8 |
| 売上総利益 | | | 334,001 | 15.0 | | 1,051,769 | 14.2 |
| III 販売費及び一般管理費 | ※1 | | 298,071 | 13.4 | | 937,003 | 12.6 |
| 営業利益 | | | 35,929 | 1.6 | | 114,765 | 1.6 |
| IV 営業外収益 | | | | | | | |
| 1 受取利息 | | 518 | | | 2,842 | | |
| 2 協賛金受入 | | 3,499 | | | 81,035 | | |
| 3 預り保証金戻入益 | | 2,114 | | | — | | |
| 4 取材金受入 | | 1,534 | | | — | | |
| 5 シガー設置受取手数料 | | 947 | | | — | | |
| 6 その他 | | 623 | 9,238 | 0.4 | 14,308 | 98,185 | 1.3 |
| V 営業外費用 | | | | | | | |
| 1 支払利息 | | 5,506 | | | 16,391 | | |
| 2 盗難損失 | | — | | | 2,592 | | |
| 3 為替差損 | | 3,583 | | | — | | |
| 4 その他 | | 52 | 9,141 | 0.4 | 473 | 19,458 | 0.3 |
| 経常利益 | | | 36,027 | 1.6 | | 193,493 | 2.6 |
| VI 特別利益 | | | | | | | |
| 1 固定資産売却益 | ※2 | — | — | — | 476 | 476 | 0.0 |
| VII 特別損失 | | | | | | | |
| 1 固定資産売却損 | ※3 | — | | | 1,055 | | |
| 2 固定資産除却損 | ※4 | 129 | 129 | 0.0 | 3,306 | 4,362 | 0.0 |
| 税金等調整前 第1四半期(当期)純利益 | | | 35,897 | 1.6 | | 189,607 | 2.6 |
| 法人税、住民税 及び事業税 | | 47,032 | | | 114,818 | | |
| 法人税等調整額 | | 1,529 | 48,562 | 2.2 | △ 2,103 | 112,715 | 1.5 |
| 少数株主損失 | | | 7,471 | 0.4 | | 15,028 | 0.2 |
| 第1四半期純損失(△) 又は当期純利益 | | | △ 5,193 | △0.2 | | 91,920 | 1.3 |

(3) 四半期連結剰余金計算書

| | | 前連結会計年度 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) | |
|---------------------|----------|--|---------|
| 区分 | 注記 番号 | 金額(千円) | |
| (資本剰余金の部) | | | |
| I 資本剰余金期首残高 | | | 342,545 |
| II 資本剰余金増加高 | | | |
| 1. 新株予約権の権利行使による増加高 | | 5,375 | 5,375 |
| III 資本剰余金減少高 | | — | — |
| IV 資本剰余金四半期末(期末)残高 | | | 347,920 |
| (利益剰余金の部) | | | |
| I 利益剰余金期首残高 | | | 387,037 |
| II 利益剰余金増加高 | | | |
| 1. 当期純利益 | | 91,920 | 91,920 |
| III 利益剰余金減少高 | | | |
| 1. 新規連結に伴う剰余金減少高 | | 502 | 502 |
| IV 利益剰余金四半期末(期末)残高 | | | 478,456 |

(4) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第1四半期連結会計期間(自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | 評価・ 換算差額等 | 少数株主 持分 | 純資産合計 |
|------------------------------------|---------|---------|---------|-----------|--------------|------------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 株主資本合計 | 為替換算 調整勘定 | | |
| 平成18年2月28日残高 | 320,000 | 347,920 | 478,456 | 1,146,376 | 13,649 | 7,471 | 1,167,497 |
| 第1四半期連結会計期間中の変動額 | | | | | | | |
| 新株の発行 | 125 | 125 | | 250 | | | 250 |
| 第1四半期純損失(△) | | | △ 5,193 | △ 5,193 | | | △ 5,193 |
| 株主資本以外の項目の第1四半期 連結会計期間中の変動額(純額) | | | | | 3,488 | △ 7,471 | △ 3,982 |
| 第1四半期連結会計期間中の変動額 合計 | 125 | 125 | △ 5,193 | △ 4,943 | 3,488 | △ 7,471 | △ 8,926 |
| 平成18年5月31日残高 | 320,125 | 348,045 | 473,262 | 1,141,432 | 17,138 | — | 1,158,570 |

(5) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

| | | 当第1四半期連結会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | 前連結会計年度の 要約連結キャッシュ・フロー計算書 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) |
|---|----------|---|---|
| 区分 | 注記 番号 | 金額(千円) | 金額(千円) |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 1 税金等調整前第1四半期(当期)純利益 | | 35,897 | 189,607 |
| 2 減価償却費 | | 42,945 | 169,165 |
| 3 ポイント引当金の増加額 | | 3,761 | 8,168 |
| 4 受取利息 | | △ 518 | △ 2,842 |
| 5 保険解約返戻金 | | — | △ 710 |
| 6 支払利息 | | 5,506 | 16,391 |
| 7 為替差損益 | | 3,583 | △ 868 |
| 8 固定資産売却益 | | — | △ 476 |
| 9 固定資産売却損 | | — | 1,055 |
| 10 固定資産除却損 | | 129 | 3,306 |
| 11 売上債権の増加額 | | △ 135,276 | △ 46,161 |
| 12 たな卸資産の増加額 | | △ 7,984 | △ 4,404 |
| 13 前払費用の増加額 | | △ 7,140 | △ 30,941 |
| 14 仕入債務の増加額 | | 83,523 | 45,380 |
| 15 未払金の増加額 | | 34,617 | 67,137 |
| 16 未払消費税等の増減額 | | △ 19,339 | 17,620 |
| 17 その他 | | 53,545 | △ 53,693 |
| 小計 | | 93,250 | 377,733 |
| 18 利息の受取額 | | 479 | 2,566 |
| 19 利息の支払額 | | △ 5,143 | △ 15,313 |
| 20 法人税等の支払額 | | △ 87,142 | △ 145,241 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | 1,444 | 219,745 |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 1 有形固定資産の取得による支出 | | △ 252,655 | △ 475,901 |
| 2 有形固定資産の売却による収入 | | — | 179,234 |
| 3 無形固定資産の取得による支出 | | △ 6,956 | △ 11,542 |
| 4 貸付けによる支出 | | △ 20,000 | △ 25,000 |
| 5 貸付金の回収による収入 | | 34,000 | 19,948 |
| 6 敷金及び保証金の増加額 | | △ 33,913 | △ 114,993 |
| 7 保険積立解約による収入 | | — | 16,035 |
| 8 その他 | | △ 19,338 | △ 29,961 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | △ 298,863 | △ 442,180 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | | | |
| 1 長期借入金の調達による収入 | | 500,000 | 700,000 |
| 2 長期借入金の返済による支出 | | △ 143,300 | △ 464,200 |
| 3 増資による収入 | | 250 | 10,750 |
| 4 連結子会社設立に伴う少数株主からの 払込による収入 | | — | 22,500 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | 356,950 | 269,050 |
| IV 現金及び現金同等物に係る換算差額 | | △ 417 | 14,198 |
| V 現金及び現金同等物の増加額 | | 59,113 | 60,814 |
| VI 現金及び現金同等物の期首残高 | | 935,434 | 780,161 |
| VI 新規連結子会社の現金及び現金同等物の 期首残高 | | — | 94,458 |
| VIII 現金及び現金同等物の第1四半期末 (期末)残高 | ※1 | 994,548 | 935,434 |

(6) 注記事項等

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

| 当第1四半期連結会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | 前連結会計年度 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) |
|---|--|
| <p>1 連結の範囲に関する事項</p> <p>(1)連結子会社の数及び名称 連結子会社の数 4社 連結子会社の名称 ㈱SALVATORE CUOMO JAPAN Y'S TABLE INTERNATIONAL CO., LIMITED 和伊授桌餐飲管理(上海)有限公司 ㈱PAUL BASSETT JAPAN</p> <p>(2)非連結子会社の名称等 該当事項はありません。</p> | <p>1 連結の範囲に関する事項</p> <p>(1)連結子会社の数及び名称 連結子会社の数 同左 連結子会社の名称 同左</p> <p>(2)非連結子会社の名称等 同左</p> |
| <p>2 持分法の適用に関する事項 該当事項はありません。</p> | <p>2 持分法の適用に関する事項 同左</p> |
| <p>3 連結子会社の四半期決算日等に関する事項 連結子会社のうち、「和伊授桌餐飲管理(上海)有限公司」の四半期決算日は、3月31日であります。当該連結子会社における4月1日から四半期連結決算日までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。なお、その他の連結子会社の四半期決算日と四半期連結決算日は一致しております。</p> | <p>3 連結子会社の事業年度等に関する事項 連結子会社のうち、「和伊授桌餐飲管理(上海)有限公司」の決算日は、12月31日であります。当該連結子会社における1月1日から連結決算日までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。なお、その他の連結子会社の決算日と連結決算日は一致しております。</p> |
| <p>4 会計処理基準に関する事項</p> <p>(1)重要な資産の評価基準及び評価方法</p> <p>①有価証券 その他有価証券 時価のないもの 移動平均法による原価法</p> <p>②たな卸資産 原材料 主として最終仕入原価法 貯蔵品 最終仕入原価法</p> | <p>4 会計処理基準に関する事項</p> <p>(1)重要な資産の評価基準及び評価方法</p> <p>①有価証券 その他有価証券 時価のないもの 同左</p> <p>②たな卸資産 原材料 同左 貯蔵品 同左</p> |
| <p>(2)重要な減価償却資産の減価償却の方法</p> <p>①有形固定資産 定率法によっております。 但し、平成10年4月以降に取得した建物（附属設備を除く）については、定額法を採用しております。なお、主な耐用年数は次の通りであります。</p> <p>建物 耐用年数 3年～34年</p> <p>構築物 耐用年数 20年～50年</p> <p>車両運搬具 耐用年数 3年～6年</p> <p>器具備品 耐用年数 2年～15年</p> | <p>(2)重要な減価償却資産の減価償却の方法</p> <p>①有形固定資産 同左</p> |

| 当第1四半期連結会計期間 (自平成18年3月1日 至平成18年5月31日) | 前連結会計年度 (自平成17年3月1日 至平成18年2月28日) |
|--|---|
| <p>②無形固定資産 定額法によっております。 なお、耐用年数は、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間5年に基づく定額法によっております。</p> <p>③長期前払費用 定額法によっております。</p> | <p>②無形固定資産 同左</p> <p>③長期前払費用 同左</p> |
| <p>(3)重要な繰延資産の処理方法</p> <p>①新株発行費 新株発行費は支出時に全額費用処理しております。</p> | <p>(3)重要な繰延資産の処理方法</p> <p>①新株発行費 同左</p> |
| <p>(4)重要な引当金の計上基準</p> <p>①ポイント引当金 将来の『ポイントシステム』のポイント利用による売上値引に備えるため、翌期以降に利用される可能性のあるポイント対し全額を計上しております。</p> | <p>(4)引当金の計上基準</p> <p>①ポイント引当金 同左</p> |
| <p>(5)重要なリース取引の処理方法 リース物件の所有権が借主に移転するものと認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> | <p>(5)重要なリース取引の処理方法 同左</p> |
| <p>(6)重要なヘッジ会計の方法</p> <p>①ヘッジ会計の方法 繰延ヘッジ処理を採用しております。なお、金利スワップについては、特例処理の要件を満たしているものについては、特例処理を採用しております。</p> <p>②ヘッジ手段とヘッジ対象 (ヘッジ手段) 金利スワップ (ヘッジ対象) 借入金の利息</p> <p>③ヘッジ方法 借入金の変動リスクを回避する目的で金利スワップ取引を行っておりヘッジ対象の識別は個別契約毎に行っております。</p> <p>④ヘッジ有効性評価の方法 金利スワップの特例処理の要件を満たしているため有効性の判定を省略しております。</p> | <p>(6)重要なヘッジ会計の方法</p> <p>①ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>②ヘッジ手段とヘッジ対象 同左</p> <p>③ヘッジ方法 同左</p> <p>④ヘッジ有効性評価の方法 同左</p> |
| <p>(7)その他四半期連結財務諸表作成の基本となる重要な事項</p> <p>①消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式にて処理しております。</p> | <p>(7)その他連結財務諸表作成の基本となる重要な事項</p> <p>①消費税等の会計処理 同左</p> |
| <p>5 第1四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 第1四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な現金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。</p> | <p>8 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲 連結キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な現金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。</p> |

会計処理の変更

| <p>当第1四半期連結会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日)</p> | <p>前連結会計年度 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日)</p> |
|---|---|
| <p>(固定資産の減損に係る会計基準) 当第1四半期連結会計期間より、「固定資産の減損に係る会計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成15年10月31日 企業会計基準適用指針第6号)を適用しております。 なお、当該会計基準及び適用指針の適用による当第1四半期連結財務諸表への影響はありません。</p> | |
| <p>(役員賞与に係る会計基準) 当第1四半期連結会計期間から「役員賞与に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成17年11月29日 企業会計基準第4号)を適用しております。 なお、当該会計基準の適用による当第1四半期連結財務諸表への影響はありません。</p> | |
| <p>(退職給付に係る会計基準) 当第1四半期連結会計期間から「『退職給付に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準委員会 平成17年3月16日 企業会計基準第3号)及び「『退職給付に係る会計基準』の一部改正に関する適用指針」(企業会計基準委員会 平成17年3月16日 企業会計基準適用指針第7号)を適用しております。 なお、当該会計基準及び適用指針の適用による当第1四半期連結財務諸表への影響はありません。</p> | |
| <p>(連結貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等) 当第1四半期連結会計期間から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準第5号)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。 これによる損益に与える影響はありません。 なお、従来の「資本の部」の合計に相当する金額は1,158,570千円であります。 中間連結財務諸表規則の改正による連結貸借対照表の表示に関する変更は以下のとおりであります。 1. 前連結会計年度における「資本の部」は、当第1四半期連結会計期間から「純資産の部」となり、「純資産の部」は「株主資本」「評価・換算差額等」及び「少数株主持分」に分類して表示しております。 2. 前連結会計年度において独立掲記しておりました「資本金」、「資本剰余金」及び「利益剰余金」は当第1四半期連結会計期間においては「株主資本」の内訳科目として表示しております。 3. 前連結会計年度において「利益剰余金」の次に表示しておりました「為替換算調整勘定」は、当1四半期連結会計期間から「評価・換算差額等」の内訳科目として表示しております。 4. 前連結会計年度における「少数株主持分」は、当第1四半期連結会計期間から「純資産の部」の内訳科目として記載しております。</p> | |

| 当第1四半期連結会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | 前連結会計年度 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) |
|--|--|
| <p>(ストック・オプション等に関する会計基準)</p> <p>当第1四半期連結会計期間から「ストック・オプション等に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成17年12月27日 企業会計基準第8号)及び「ストック・オプション等に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成17年12月27日 企業会計基準適用指針第11号)を適用しております。</p> <p>なお、当該会計基準及び適用指針の適用による当第1四半期連結財務諸表への影響はありません。</p> | |
| <p>(連結株主資本等変動計算書に関する会計基準等)</p> <p>当第1四半期連結会計期間から「株主資本等変動計算書に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成17年12月27日 企業会計基準第6号)及び「株主資本等変動計算書に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成17年12月27日 企業会計基準適用指針第9号)を適用しております。</p> <p>中間連結財務諸表規則の改正により、当第1四半期連結会計期間から「連結株主資本等変動計算書」を作成しております。</p> <p>また、前連結会計年度まで作成しておりました「連結剰余金計算書」は本改正により廃止され、当第1四半期連結会計期間からは作成しておりません。</p> | |

追加情報

| 当第1四半期連結会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | 前連結会計年度 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) |
|---|---|
| | <p>(法人事業税における外形標準課税部分の連結損益計算書上の表示方法)</p> <p>「地方税法等の一部を改正する法律」(平成15年法律第9号)が平成15年3月31日に公布され、平成16年4月1日以降に開始する事業年度より外形標準課税制度が導入されたことに伴い、当連結会計年度から「法人事業税における外形標準課税部分の損益計算書上の表示についての実務上の取扱い」(平成16年2月13日 企業会計基準委員会 実務対応報告第12号)に従い、法人事業税の付加価値割及び資本割については、販売費及び一般管理費に計上しております。</p> <p>この結果、販売費及び一般管理費が15,072千円増加し、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益が同額減少しております。</p> |

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

| 当第1四半期連結会計期間末 (平成18年5月31日) | 前連結会計年度末 (平成18年2月28日) |
|--------------------------------|--------------------------------|
| ※1 有形固定資産の減価償却累計額 622,112千円 | ※1 有形固定資産の減価償却累計額 585,981千円 |

(四半期連結損益計算書関係)

| 当第1四半期連結会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | 前連結会計年度 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) |
|---|--|
| ※1 販売費及び一般管理費のうち主なもの 給与手当 56,009千円 支払手数料 73,833千円 広告宣伝費 42,589千円 | ※1 販売費及び一般管理費のうち主なもの 給与手当 213,814千円 支払手数料 226,432千円 広告宣伝費 120,711千円 |
| ※2 _____ | ※2 固定資産売却益の内容は、次のとおりであります。 器具備品 476千円 |
| ※3 _____ | ※3 固定資産売却損の内容は、次のとおりであります。 器具備品 1,055千円 |
| ※4 固定資産除却損の内容は、次のとおりであります。 車両運搬具 129千円 | ※4 固定資産除却損の内容は、次のとおりであります。 器具備品 3,306千円 |

(四半期連結株主資本等変動計算書関係)

当第1四半期連結会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数

| 株式の種類 | 前連結会計年度末 株式数 (株) | 増加 (株) | 減少 (株) | 当第1四半期 連結会計期間末 株式数 (株) |
|-------|---------------------|--------|--------|------------------------------|
| 普通株式 | 20,388 | 3 | — | 20,391 |

(変動事由の概要)

増加数の内訳は、次の通りであります。

ストック・オプションの行使による増加 3株

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

| 当第1四半期連結会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | 前連結会計年度 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) |
|---|--|
| ※1 現金及び現金同等物の当第1四半期連結貸借対照表に 掲記されている科目の金額との関係 (平成18年5月31日) | ※1 現金及び現金同等物の当連結貸借対照表に掲記され ている科目の金額との関係 (平成18年2月28日) |
| 現金及び預金 994,548千円 | 現金及び預金 935,434千円 |
| 現金及び現金同等物 994,548千円 | 現金及び現金同等物 935,434千円 |

(リース取引関係)

| 当第1四半期連結会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | 前連結会計年度 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|------------|---------------------------------|-------------|----------|-----------|---------|---------|---|---------|-----------|----------|--|---------|-----------|---------|-----------|--------|-----------|-------|----|---------|---------|---------|---|--|---------|------------|---------|---------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|------|---------|---------|---------|--------|--------|-------|-------|----|---------|---------|---------|
| リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 | リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び第1四半期末残高相当額 (単位：千円) | ① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額 (単位：千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額</th> <th>減価償却累計額相当額</th> <th>第1四半期末残高相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建 物</td> <td>10,587</td> <td>2,156</td> <td>8,430</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td>3,041</td> <td>1,216</td> <td>1,825</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td>927,545</td> <td>176,855</td> <td>750,690</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td>12,681</td> <td>3,368</td> <td>9,312</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>953,856</td> <td>183,597</td> <td>770,258</td> </tr> </tbody> </table> | | 取得価額相当額 | 減価償却累計額相当額 | 第1四半期末残高相当額 | 建 物 | 10,587 | 2,156 | 8,430 | 車両運搬具 | 3,041 | 1,216 | 1,825 | 器具備品 | 927,545 | 176,855 | 750,690 | ソフトウェア | 12,681 | 3,368 | 9,312 | 合計 | 953,856 | 183,597 | 770,258 | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額</th> <th>減価償却累計額相当額</th> <th>期末残高相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>41,406</td> <td>32,381</td> <td>8,724</td> </tr> <tr> <td>車両運搬具</td> <td>3,041</td> <td>1,064</td> <td>1,977</td> </tr> <tr> <td>器具備品</td> <td>788,091</td> <td>183,946</td> <td>604,145</td> </tr> <tr> <td>ソフトウェア</td> <td>11,302</td> <td>2,792</td> <td>8,509</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>843,542</td> <td>220,185</td> <td>623,356</td> </tr> </tbody> </table> | | 取得価額相当額 | 減価償却累計額相当額 | 期末残高相当額 | 建物及び構築物 | 41,406 | 32,381 | 8,724 | 車両運搬具 | 3,041 | 1,064 | 1,977 | 器具備品 | 788,091 | 183,946 | 604,145 | ソフトウェア | 11,302 | 2,792 | 8,509 | 合計 | 843,542 | 220,185 | 623,356 |
| | 取得価額相当額 | 減価償却累計額相当額 | 第1四半期末残高相当額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建 物 | 10,587 | 2,156 | 8,430 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 車両運搬具 | 3,041 | 1,216 | 1,825 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 器具備品 | 927,545 | 176,855 | 750,690 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ソフトウェア | 12,681 | 3,368 | 9,312 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 953,856 | 183,597 | 770,258 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 取得価額相当額 | 減価償却累計額相当額 | 期末残高相当額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物及び構築物 | 41,406 | 32,381 | 8,724 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 車両運搬具 | 3,041 | 1,064 | 1,977 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 器具備品 | 788,091 | 183,946 | 604,145 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ソフトウェア | 11,302 | 2,792 | 8,509 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 843,542 | 220,185 | 623,356 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② 未経過リース料第1四半期末残高相当額 | ② 未経過リース料期末残高相当額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table> <tbody> <tr> <td>1年以内</td> <td>136,541千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>619,301千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>755,843千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>上記金額には、転リース先から回収する未経過リース料第1四半期末残高相当額が、次のように含まれています。</p> <table> <tbody> <tr> <td>1年以内</td> <td>1,506千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>3,779千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>5,286千円</td> </tr> </tbody> </table> | 1年以内 | 136,541千円 | 1年超 | 619,301千円 | 合計 | 755,843千円 | 1年以内 | 1,506千円 | 1年超 | 3,779千円 | 合計 | 5,286千円 | <table> <tbody> <tr> <td>1年以内</td> <td>103,419千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>493,863千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>597,282千円</td> </tr> </tbody> </table> | 1年以内 | 103,419千円 | 1年超 | 493,863千円 | 合計 | 597,282千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年以内 | 136,541千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年超 | 619,301千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 755,843千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年以内 | 1,506千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年超 | 3,779千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 5,286千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年以内 | 103,419千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年超 | 493,863千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 597,282千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額 | ③ 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>37,371千円</td> </tr> <tr> <td>上記金額には、転リースからの回収額414千円が含まれています。</td> <td></td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>34,970千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>6,625千円</td> </tr> </tbody> </table> | 支払リース料 | 37,371千円 | 上記金額には、転リースからの回収額414千円が含まれています。 | | 減価償却費相当額 | 34,970千円 | 支払利息相当額 | 6,625千円 | <table> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td>119,036千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>109,023千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>24,335千円</td> </tr> </tbody> </table> | 支払リース料 | 119,036千円 | 減価償却費相当額 | 109,023千円 | 支払利息相当額 | 24,335千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支払リース料 | 37,371千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 上記金額には、転リースからの回収額414千円が含まれています。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却費相当額 | 34,970千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支払利息相当額 | 6,625千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支払リース料 | 119,036千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却費相当額 | 109,023千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支払利息相当額 | 24,335千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ 減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法 | ④ 減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零（残価保証がある場合は、残価保証額）とする定額法によっております。</p> <p>利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。</p> | <p>減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零（残価保証がある場合は、残価保証額）とする定額法によっております。</p> <p>利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(有価証券関係)

1 時価評価されていない主な有価証券及び四半期連結（連結）貸借対照表計上額

| 区分 | 当第1四半期連結会計期間末 (平成18年5月31日) | 前連結会計年度末 (平成18年2月28日) |
|---------|-------------------------------|--------------------------|
| | 四半期連結貸借対照表計上額 (千円) | 連結貸借対照表計上額 (千円) |
| その他有価証券 | | |
| 非上場株式 | 10,000 | 10,000 |
| 合計 | 10,000 | 10,000 |

前中間連結会計期間より連結財務諸表を作成しているため、前第1四半期の有価証券関係の注記事項につきましては記載しておりません。

(デリバティブ取引関係)

当第1四半期連結会計期間末（平成18年5月31日）

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

該当事項ありません。

なお、金利スワップ取引を行っておりますが、ヘッジ会計を適用しているため、注記の対象から除いております。

前連結会計年度末（平成18年2月28日）

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益

該当事項ありません。

なお、金利スワップ取引を行っておりますが、ヘッジ会計を適用しているため、注記の対象から除いております。

(ストック・オプション関係)

(当第1四半期連結会計期間 自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日)

1. スtock・オプションの内容、規模及びその変動状況

①ストック・オプションの内容

| 会社名 | 提出会社 | | | |
|---------------|-----------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| 種類 | 第1回新株予約権 | 第2回新株予約権 | 第3回新株予約権 | 第4回新株予約権 |
| 決議年月日 | 平成15年5月30日 | 平成15年5月30日 | 平成17年5月28日 | 平成17年5月28日 |
| 付与対象者の区分及び人数 | 当社取締役 4名 当社監査役 2名 当社従業員 57名 | 社外協力者 4名 | 当社取締役 4名 当社従業員 44名 | 当社顧問 8名 |
| 株式の種類及び付与数(注) | 普通株式 810株 | 普通株式 90株 | 普通株式 800株 | 普通株式 200株 |
| 付与日 | 平成15年11月4日 | 平成15年11月4日 | 平成18年4月20日 | 平成18年4月20日 |
| 権利確定条件 | 確定条件は付されてお りません。 | 確定条件は付されてお りません。 | 確定条件は付されてお りません。 | 確定条件は付されてお りません。 |
| 対象勤務期間 | 対象勤務期間の定めは ありません。 | 対象勤務期間の定めは ありません。 | 対象勤務期間の定めは ありません。 | 対象勤務期間の定めは ありません。 |
| 権利行使期間 | 平成15年12月1日から 平成20年11月30日まで | 平成15年12月1日から 平成20年11月30日まで | 平成19年 6月1日から 平成23年 5月31日まで | 平成19年 6月1日から 平成23年 5月31日まで |

(注) 株式分割又は株式併合を行う場合、次の算式により目的となる株式の数の調整を行うものとします。
調整後株式数＝調整前株式数×分割・併合の比率

なお、第1回及び第2回新株予約権については、平成16年4月21日開催の取締役会決議に基づき、平成16年7月16日付をもって1株につき3株の割合による株式分割を行っているため、株式の数を調整しております。

| 会社名 | 連結子会社(株SALVATORE CUOMO JAPAN) | |
|--------------|--|---------------------------------|
| 種類 | 第1回新株予約権 | 第2回新株予約権 |
| 決議年月日 | 平成18年4月25日 | 平成18年4月25日 |
| 付与対象者の区分及び人数 | 当社子会社取締役 5名 当社子会社監査役 1名 当社子会社従業員 23名 | 当社取締役 2名 当社顧問 2名 当社従業員 3名 |
| 株式の種類及び付与数 | 普通株式 175株 | 普通株式 25株 |
| 付与日 | 平成18年4月28日 | 平成18年4月28日 |
| 権利確定条件 | 確定条件は付されてお りません。 | 確定条件は付されてお りません。 |
| 対象勤務期間 | 対象勤務期間の定めは ありません。 | 対象勤務期間の定めは ありません。 |
| 権利行使期間 | 平成20年4月26日から平成28年4月24日まで | 平成20年4月26日から平成28年4月24日まで |

②ストック・オプションの規模及びその変動状況

(1) スtock・オプションの数

(単位：株)

| 会社名 | 提出会社 | | | |
|-------|------------|------------|------------|------------|
| 種類 | 第1回新株予約権 | 第2回新株予約権 | 第3回新株予約権 | 第4回新株予約権 |
| 決議年月日 | 平成15年5月30日 | 平成15年5月30日 | 平成17年5月28日 | 平成17年5月28日 |
| 権利確定前 | | | | |
| 期首 | — | — | — | — |
| 付与 | — | — | 800 | 200 |
| 失効 | — | — | — | — |
| 権利確定 | — | — | 800 | 200 |
| 未確定残 | — | — | — | — |
| 権利確定後 | | | | |
| 期首 | 339 | 90 | — | — |
| 権利確定 | — | — | 800 | 200 |
| 権利行使 | 3 | — | — | — |
| 失効 | — | — | — | — |
| 未行使残 | 336 | 90 | 800 | 200 |

(単位：株)

| 会社名 | 連結子会社（株SALVATORE CUOMO JAPAN） | |
|-------|-------------------------------|------------|
| 種類 | 第1回新株予約権 | 第2回新株予約権 |
| 決議年月日 | 平成18年4月25日 | 平成18年4月25日 |
| 権利確定前 | | |
| 期首 | — | — |
| 付与 | 175 | 25 |
| 失効 | — | — |
| 権利確定 | 175 | 25 |
| 未確定残 | — | — |
| 権利確定後 | | |
| 期首 | — | — |
| 権利確定 | 175 | 25 |
| 権利行使 | — | — |
| 失効 | — | — |
| 未行使残 | 175 | 25 |

(2) 単価情報

(単位：円)

| 会社名 | 提出会社 | | | |
|--------------------|------------|------------|------------|------------|
| 種類 | 第1回新株予約権 | 第2回新株予約権 | 第3回新株予約権 | 第4回新株予約権 |
| 決議年月日 | 平成15年5月30日 | 平成15年5月30日 | 平成17年5月28日 | 平成17年5月28日 |
| 権利行使価格 | 83,334 | 83,334 | 250,760 | 250,760 |
| 行使時平均株価 | 224,000 | — | — | — |
| 付与日における 公正な評価単価 | — | — | — | — |

(単位：円)

| 会社名 | 連結子会社 (株SALVATORE CUOMO JAPAN) | |
|--------------------|--------------------------------|------------|
| 種類 | 第1回新株予約権 | 第2回新株予約権 |
| 決議年月日 | 平成18年4月25日 | 平成18年4月25日 |
| 権利行使価格 | 10,000 | 10,000 |
| 行使時平均株価 | — | — |
| 付与日における 公正な評価単価 | — | — |

(セグメント情報)

1 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結会計期間(自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日)

| | XEXグループ (千円) | カジュアル レストラン グループ (千円) | 計 (千円) | 消去又は 全社(千円) | 連結(千円) |
|---------------------------|-----------------|--------------------------------|-----------|----------------|-----------|
| 売上高 | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 1,489,797 | 736,382 | 2,226,180 | — | 2,226,180 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 3,559 | 21,240 | 24,800 | (24,800) | — |
| 計 | 1,493,357 | 757,623 | 2,250,980 | (24,800) | 2,226,180 |
| 営業費用 | 1,368,341 | 729,528 | 2,097,869 | 92,380 | 2,190,250 |
| 営業利益 | 125,016 | 28,095 | 153,111 | (117,181) | 35,929 |

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の主な製品

(1) XEXグループ

- ① XEX
- ② The Kitchen Salvatore Cuomo
- ③ 日本料理An
- ④ LE CHOCOLAT DE H
- ⑤ 毛利Salvatore Cuomo
- ⑥ CURTAIN CALL
- ⑦ RESTAURANT TANGA
- ⑧ Trattoria&Pizzeria Zazzà

(2) カジュアルレストラングループ

- ① PIZZA SALVATORE CUOMO
- ② PIZZA SALVATORE CUOMO & BAR
- ③ 伊太利亞市場B・A・R
- ④ CAFÉ AL GRAZIE
- ⑤ こけこっこ
- ⑥ Soba GIRO
- ⑦ TAVOLA CALDA B・A・R
- ⑧ Pizzetta
- ⑨ Paul Bassett

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用(117,014千円)の主なものは、親会社本社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

前連結会計年度(自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日)

| | XEXグループ (千円) | カジュアル レストラン グループ (千円) | 計 (千円) | 消去又は 全社(千円) | 連結(千円) |
|---------------------------|-----------------|--------------------------------|-----------|----------------|-----------|
| 売上高 | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 5,171,872 | 2,241,443 | 7,413,315 | — | 7,413,315 |
| (2) セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 2,323 | 66,843 | 69,166 | (69,166) | — |
| 計 | 5,174,195 | 2,308,286 | 7,482,482 | (69,166) | 7,413,315 |
| 営業費用 | 4,722,834 | 2,167,344 | 6,890,179 | 408,370 | 7,298,549 |
| 営業利益 | 451,360 | 140,942 | 592,303 | (477,537) | 114,765 |

- (注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。
- 2 各区分の主な製品
- | | |
|-------------------------------|-------------------------|
| (1) XEXグループ | (2) カジュアルレストラングループ |
| ① XEX | ① PIZZA SALVATORE CUOMO |
| ② The Kitchen Salvatore Cuomo | ② 伊太利亞市場B・A・R |
| ③ 日本料理An | ③ CAFÉ AL GRAZIE |
| ④ LE CHOCOLAT DE H | ④ こけこっこ |
| ⑤ 毛利Salvatore Cuomo | ⑤ Soba GIRO |
| ⑥ CURTAIN CALL | ⑥ TAVOLA CALDA B・A・R |
| ⑦ RESTAURANT TANGA | ⑦ Pizzetta |
| ⑧ Trattoria&Pizzeria Zazzà | ⑧ Paul Bassett |
- 3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用(477,406千円)の主なものは、本社の管理部門に係る費用であります。

2 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結会計期間(自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日)

本邦の売上高が、全セグメントの売上高の合計に占める割合の90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

前連結会計年度(自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日)

本邦の売上高が、全セグメントの売上高の合計に占める割合の90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

3 海外売上高

当第1四半期連結会計期間(自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

前連結会計年度(自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

| 当第1四半期連結会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | 前連結会計年度 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) |
|---|--|
| 1株当たり純資産額 56,817円76銭 | 1株当たり純資産額 56,879円46銭 |
| 1株当たり第1四半期 純損失 254.73円 | 1株当たり当期純利益 4,522円29銭 |
| 潜在株式調整後1株当たり第1四半期純利益金額 については、潜在株式が存在するものの1株当 り第1四半期純損失であるため記載しておりませ ん。 | 潜在株式調整後1株当 り当期純利益 4,439円30銭 |

(注) 算定上の基礎

1. 1株当たり純資産額

| 項目 | 当第1四半期連結会計期間 | 前連結会計年度 |
|--|--------------|---------|
| 純資産の部合計額(千円) | 1,158,570 | — |
| 普通株式に係る純資産額(千円) | 1,158,570 | — |
| 純資産の部の合計額と1株当たり純資産額の算定に用いら れた普通株式に係る第1四半期(当期)会計年度末の純資産額 との差額(千円) | — | — |
| 普通株式の発行済株式数(株) | 20,388 | — |
| 普通株式の自己株式数(株) | — | — |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株) | 20,388 | — |

2. 1株当たり第1四半期(当期)純利益(純損失)金額及び潜在株式調整後1株当たり第1四半期(当期)純利益金額

| 項目 | 当第1四半期連結会計期間 | 前連結会計年度 |
|---|---|---------|
| 1株当たり第1四半期(当期)純利益(純損失)金額 | | |
| 第1四半期(当期)純利益金額(純損失△)(千円) | △5,193 | 91,920 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る第1四半期(当期)純利益(純損失△)金額 (千円) | △5,193 | 91,920 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 20,388 | 20,326 |
| 潜在株式調整後1株当たり第1四半期(当期)純利益金額 | | |
| 第1四半期(当期)純利益調整額(千円) | — | — |
| 潜在株式調整後1株当たり第1四半期(当期)純利益の算定 に用いられた普通株式増加数の主要な内訳(株) | — | 564 |
| 新株予約権 | | |
| 普通株式増加数(株) | — | 564 |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり第1 四半期(当期)純利益の算定に含まれなかった潜在株式の 概要 | <提出会社> 平成15年5月30日定時株 主総会特別決議 第1回新株予約権 普通株式 336株 第2回新株予約権 普通株式 90株 平成17年5月28日定時株 主総会特別決議 第3回新株予約権 普通株式 800株 第4回新株予約権 普通株式 200株 <連結子会社> 平成18年4月25日臨時株 主総会決議 第1回新株予約権 普通株式 175株 第2回新株予約権 普通株式 25株 | — |

(重要な後発事象)

| 当第1四半期連結会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | 前連結会計年度 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|--------------|---------------------|---------|------|------------------|------|-----------------|------|----------------|----------------------|------------|-----------------------------|-------------------------------------|---------------------------------|--------------|--------|---------|------|------------------|------|-----------------|------|----------------|----------------------|------------|-----------------------------|-------------------------------------|---------------------------------|
| | <p>(1) 新株予約権の発行</p> <p>平成17年5月28日開催の定時株主総会において、承認されました商法第280条ノ20及び商法第280条ノ21の規定に基づき、ストックオプションとして発行する新株予約権の具体的な内容について、平成18年4月20日開催の取締役会において下記のとおり決議しました。</p> <p>(第3回新株予約権)</p> <table border="1" data-bbox="794 528 1380 1021"> <tr> <td>付与対象者の区分及び人数</td> <td>当社取締役4名 当社従業員44名</td> </tr> <tr> <td>新株予約権の数</td> <td>800個</td> </tr> <tr> <td>新株予約権の目的となる株式の種類</td> <td>普通株式</td> </tr> <tr> <td>新株予約権の目的となる株式の数</td> <td>800株</td> </tr> <tr> <td>新株予約権の行使時の払込金額</td> <td>1株につき 250,760円(注)</td> </tr> <tr> <td>新株予約権の行使期間</td> <td>平成19年6月1日から 平成23年5月31日まで</td> </tr> <tr> <td>新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額</td> <td>発行価格 250,760円 資本組入額 125,380円</td> </tr> </table> <p>(注) 新株予約権発行の日の属する月の前月の各日(取引が成立しない日を除く)における東京証券取引所が公表する当社普通株式の最終価格(以下、「最終価格」という)の平均値に1.05を乗じて得た金額とし、1円未満の端数は切り上げる。ただし、当該金額が新株予約権発行の日の最終価格(当日に最終価格がない場合は、それに先立つ直近日の最終価格)を下回る場合は、新株予約権発行の日の最終価格を払込金額とする。</p> <p>(第4回新株予約権)</p> <table border="1" data-bbox="794 1312 1380 1783"> <tr> <td>付与対象者の区分及び人数</td> <td>当社顧問8名</td> </tr> <tr> <td>新株予約権の数</td> <td>200個</td> </tr> <tr> <td>新株予約権の目的となる株式の種類</td> <td>普通株式</td> </tr> <tr> <td>新株予約権の目的となる株式の数</td> <td>200株</td> </tr> <tr> <td>新株予約権の行使時の払込金額</td> <td>1株につき 250,760円(注)</td> </tr> <tr> <td>新株予約権の行使期間</td> <td>平成19年6月1日から 平成23年5月31日まで</td> </tr> <tr> <td>新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額</td> <td>発行価格 250,760円 資本組入額 125,380円</td> </tr> </table> | 付与対象者の区分及び人数 | 当社取締役4名 当社従業員44名 | 新株予約権の数 | 800個 | 新株予約権の目的となる株式の種類 | 普通株式 | 新株予約権の目的となる株式の数 | 800株 | 新株予約権の行使時の払込金額 | 1株につき 250,760円(注) | 新株予約権の行使期間 | 平成19年6月1日から 平成23年5月31日まで | 新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額 | 発行価格 250,760円 資本組入額 125,380円 | 付与対象者の区分及び人数 | 当社顧問8名 | 新株予約権の数 | 200個 | 新株予約権の目的となる株式の種類 | 普通株式 | 新株予約権の目的となる株式の数 | 200株 | 新株予約権の行使時の払込金額 | 1株につき 250,760円(注) | 新株予約権の行使期間 | 平成19年6月1日から 平成23年5月31日まで | 新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額 | 発行価格 250,760円 資本組入額 125,380円 |
| 付与対象者の区分及び人数 | 当社取締役4名 当社従業員44名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の数 | 800個 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の目的となる株式の種類 | 普通株式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の目的となる株式の数 | 800株 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の行使時の払込金額 | 1株につき 250,760円(注) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の行使期間 | 平成19年6月1日から 平成23年5月31日まで | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額 | 発行価格 250,760円 資本組入額 125,380円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 付与対象者の区分及び人数 | 当社顧問8名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の数 | 200個 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の目的となる株式の種類 | 普通株式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の目的となる株式の数 | 200株 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の行使時の払込金額 | 1株につき 250,760円(注) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の行使期間 | 平成19年6月1日から 平成23年5月31日まで | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額 | 発行価格 250,760円 資本組入額 125,380円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 当第1四半期連結会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | 前連結会計年度 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) |
|---|---|
| | <p>(注)新株予約権発行の日の属する月の前月の各日(取引が成立しない日を除く)における東京証券取引所が公表する当社普通株式の最終価格(以下、「最終価格」という)の平均値に1.05を乗じて得た金額とし、1円未満の端数は切り上げる。ただし、当該金額が新株予約権発行の日の最終価格(当日に最終価格がない場合は、それに先立つ直近日の最終価格)を下回る場合は、新株予約権発行の日の最終価格を払込金額とする。</p> |

(7) 販売の状況

事業部門別販売実績

販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

| | 当第1四半期連結会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | | 前連結会計年度 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) | |
|----------------|---|--------|--|--------|
| | 販売高(千円) | 構成比(%) | 販売高(千円) | 構成比(%) |
| XXXグループ | 1,489,797 | 66.9 | 5,171,872 | 69.8 |
| カジュアルレストラングループ | 736,382 | 33.1 | 2,241,443 | 30.2 |
| 合計 | 2,226,180 | 100.0 | 7,413,315 | 100.0 |

- (注) 1 金額は、販売価格によって表示しております。
2 セグメント間取引については、相殺消去しております。
3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。



平成19年2月期 第1四半期財務・業績の概況(個別)

平成18年7月14日

上場会社名 株式会社ワイズテーブルコーポレーション (コード番号：2798 東証マザーズ)
(URL <http://www.ystable.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 金山 精三郎
責任者役職・氏名 取締役副社長 庄司 靖
(TEL：(03)5412-0065)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 四半期財務諸表の作成基準 : 中間財務諸表作成基準
② 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
③ 会計監査人の関与 : 有

四半期財務諸表については、東京証券取引所の「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示等に関する規則の取扱い」の別添に定められている「四半期財務諸表に対する意見表明に係る基準」に基づく意見表明のための手続きを受けております。

2. 平成19年2月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年3月1日～平成18年5月31日)

(1) 経営成績の進捗状況 (百万円未満切捨)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期(当期)純利益 | |
|-------------|-------|---------|------|---------|------|---------|------------|---------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 19年2月期第1四半期 | 1,579 | (△15.2) | 52 | (4.5) | 55 | (16.8) | 28 | (14.7) |
| 18年2月期第1四半期 | 1,861 | (35.8) | 50 | (63.4) | 47 | (213.2) | 24 | (322.0) |
| (参考) 18年2月期 | 6,096 | (△2.2) | 151 | (△53.6) | 228 | (△32.2) | 116 | (△31.5) |

| | 1株当たり四半期(当期)純利益 | |
|-------------|-----------------|----|
| | 円 | 銭 |
| 19年2月期第1四半期 | 1,385 | 20 |
| 18年2月期第1四半期 | 1,214 | 55 |
| (参考) 18年2月期 | 5,729 | 72 |

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、前年同四半期(前期)に対する増減率であります。

(2) 財政状態の変動状況 (百万円未満切捨)

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-------------|-------|-------|------|--------|--------|---|----------|--|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % | 円 | 銭 | |
| 19年2月期第1四半期 | 3,409 | 1,199 | 35.2 | 58,845 | 18 | | | |
| 18年2月期第1四半期 | 3,064 | 1,072 | 35.0 | 52,816 | 94 | | | |
| (参考) 18年2月期 | 3,071 | 1,171 | 38.1 | 57,456 | 37 | | | |

3. 平成19年2月期の業績予想(平成18年3月1日～平成19年2月28日)

| | 売上高 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|-----|-------|-----|------|-----|-------|-----|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 中間期 | 3,016 | 152 | 76 | | | |
| 通期 | 6,005 | 321 | 160 | | | |

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期)6,963円86銭

4. 配当状況

・現金配当

| | 1株当たり配当金(円) | | |
|--------------|-------------|----|----|
| | 中間期末 | 期末 | 年間 |
| 平成18年2月期 | — | — | — |
| 平成19年2月期(実績) | — | — | — |
| 平成19年2月期(予想) | — | — | — |

[業績予想に関する定性的情報等]

業績予想につきましては、平成18年2月期決算発表時(平成18年4月14日)から変更はありません。

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

4 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

| 区分 | 注記 番号 | 前第1四半期会計期間末 (平成17年5月31日) | | 当第1四半期会計期間末 (平成18年5月31日) | | 前事業年度 要約貸借対照表 (平成18年2月28日) | | |
|----------------|----------|-----------------------------|------------|-----------------------------|------------|----------------------------------|------------|--|
| | | 金額(千円) | 構成比 (%) | 金額(千円) | 構成比 (%) | 金額(千円) | 構成比 (%) | |
| (資産の部) | | | | | | | | |
| I 流動資産 | | | | | | | | |
| 1 現金及び預金 | | 594,307 | | 766,078 | | 697,988 | | |
| 2 売掛金 | | 279,843 | | 279,252 | | 224,380 | | |
| 3 たな卸資産 | | 83,407 | | 86,814 | | 82,683 | | |
| 4 関係会社短期貸付金 | | — | | 305,000 | | 80,000 | | |
| 5 その他 | | 184,179 | | 178,794 | | 184,261 | | |
| 流動資産合計 | | | 37.3 | | 47.4 | | 41.3 | |
| II 固定資産 | | | | | | | | |
| 1 有形固定資産 | ※1 | | | | | | | |
| (1) 建物 | | 1,089,942 | | 1,078,496 | | 1,097,113 | | |
| (2) 器具備品 | | 197,325 | | 17,720 | | 19,650 | | |
| (3) 建設仮勘定 | | 9,394 | | 3,468 | | 14,856 | | |
| (4) その他 | | 64,436 | | 55,659 | | 57,293 | | |
| 有形固定資産合計 | | 1,361,099 | | 1,155,344 | | 1,188,913 | | |
| 2 無形固定資産 | | 43,557 | | 31,778 | | 26,815 | | |
| 3 投資その他の資産 | | | | | | | | |
| (1) 関係会社株式 | | 94,084 | | 133,806 | | 133,806 | | |
| (2) 敷金及び保証金 | | 333,465 | | 346,294 | | 342,639 | | |
| (3) その他 | | 90,637 | | 126,287 | | 110,486 | | |
| 投資その他の資産 合計 | | 518,187 | | 606,387 | | 586,931 | | |
| 固定資産合計 | | | 62.7 | | 52.6 | | 58.7 | |
| 資産合計 | | | 100.0 | | 100.0 | | 100.0 | |
| | | | | | | | | |

| 区分 | 注記 番号 | 前第1四半期会計期間末 (平成17年5月31日) | | 当第1四半期会計期間末 (平成18年5月31日) | | 前事業年度 要約貸借対照表 (平成18年2月28日) | | |
|-----------------------|----------|-----------------------------|------------|-----------------------------|------------|----------------------------------|------------|--|
| | | 金額(千円) | 構成比 (%) | 金額(千円) | 構成比 (%) | 金額(千円) | 構成比 (%) | |
| (負債の部) | | | | | | | | |
| I 流動負債 | | | | | | | | |
| 1 買掛金 | | 248,198 | | 239,462 | | 179,253 | | |
| 2 一年以内返済 長期借入金 | | 410,700 | | 407,000 | | 340,300 | | |
| 3 未払金 | | 359,447 | | 268,857 | | 356,323 | | |
| 4 未払法人税等 | | 23,171 | | 26,056 | | 86,732 | | |
| 5 未払消費税等 | | 29,479 | | 29,069 | | 32,998 | | |
| 6 ポイント引当金 | | 24,924 | | 34,392 | | 30,630 | | |
| 5 その他 | | 30,889 | | 47,361 | | 27,580 | | |
| 流動負債合計 | | 1,126,809 | 36.8 | 1,052,200 | 30.9 | 1,053,819 | 34.3 | |
| II 固定負債 | | | | | | | | |
| 1 長期借入金 | | 742,000 | | 1,050,000 | | 735,000 | | |
| 2 長期未払金 | | 9,692 | | 996 | | 2,783 | | |
| 3 預り保証金 | | 114,002 | | 106,342 | | 108,952 | | |
| 固定負債合計 | | 865,695 | 28.2 | 1,157,338 | 33.9 | 846,735 | 27.6 | |
| 負債合計 | | 1,992,504 | 65.0 | 2,209,538 | 64.8 | 1,900,555 | 61.9 | |
| (資本の部) | | | | | | | | |
| I 資本金 | | 316,250 | 10.3 | — | — | 320,000 | 10.4 | |
| II 資本剰余金 | | | | | | | | |
| 1 資本準備金 | | 344,170 | | — | | 347,920 | | |
| 資本剰余金合計 | | 344,170 | 11.2 | — | — | 347,920 | 11.3 | |
| III 利益剰余金 | | | | | | | | |
| 1 利益準備金 | | 3,250 | | — | | 3,250 | | |
| 2 任意積立金 | | 4,000 | | — | | 4,000 | | |
| 3 第1四半期(当期) 未処分利益 | | 404,408 | | — | | 496,250 | | |
| 利益剰余金合計 | | 411,658 | 13.5 | — | — | 503,500 | 16.4 | |
| 資本合計 | | 1,072,078 | 35.0 | — | — | 1,171,420 | 38.1 | |
| 負債及び資本合計 | | 3,064,582 | 100.0 | — | — | 3,071,975 | 100.0 | |
| (純資産の部) | | | | | | | | |
| I 株主資本 | | | | | | | | |
| 1 資本金 | | | | 320,125 | 9.4 | | | |
| 2 資本剰余金 | | | | | | | | |
| (1) 資本準備金 | | | | 348,045 | | | | |
| 資本剰余金合計 | | | | 348,045 | 10.2 | | | |
| 3 利益剰余金 | | | | | | | | |
| (1) 利益準備金 | | | | 3,250 | | | | |
| (2) その他利益剰余金 別途積立金 | | | | 4,000 | | | | |
| 繰越利益剰余金 | | | | 524,491 | | | | |
| 利益剰余金合計 | | | | 531,741 | 15.6 | | | |
| 株主資本合計 | | | | 1,199,912 | 35.2 | | | |
| 純資産合計 | | | | 1,199,912 | 35.2 | | | |
| 負債純資産合計 | | | | 3,409,450 | 100.0 | | | |

(2) 四半期損益計算書

| 区分 | 注記 番号 | 前第1四半期会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年5月31日) | | 当第1四半期会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | | 前事業年度 要約損益計算書 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) | | | | |
|---------------------|----------|---|------------|---|------------|---|------------|---------|-----------|-------|
| | | 金額(千円) | 百分比 (%) | 金額(千円) | 百分比 (%) | 金額(千円) | 百分比 (%) | | | |
| I 売上高 | | | 1,861,311 | 100.0 | | 1,579,036 | 100.0 | | 6,096,723 | 100.0 |
| II 売上原価 | | | 1,593,049 | 85.6 | | 1,348,749 | 85.4 | | 5,270,973 | 86.5 |
| 売上総利益 | | | 268,262 | 14.4 | | 230,287 | 14.6 | | 825,750 | 13.5 |
| III 販売費及び一般管理費 | ※1 | | 218,198 | 11.7 | | 177,988 | 11.3 | | 674,503 | 11.0 |
| 営業利益 | | | 50,064 | 2.7 | | 52,298 | 3.3 | | 151,247 | 2.5 |
| IV 営業外収益 | ※2 | | 3,832 | 0.2 | | 7,167 | 0.5 | | 94,945 | 1.6 |
| V 営業外費用 | ※3 | | 6,789 | 0.4 | | 4,443 | 0.3 | | 17,338 | 0.3 |
| 経常利益 | | | 47,107 | 2.5 | | 55,022 | 3.5 | | 228,854 | 3.8 |
| VI 特別損失 | ※4 | | - | - | | - | - | | 0 | 0.0 |
| 税引前第1四半期 (当期)純利益 | | | 47,107 | 2.5 | | 55,022 | 3.5 | | 228,853 | 3.8 |
| 法人税、住民税 及び事業税 | | 18,601 | | | 22,229 | | | 114,442 | | |
| 法人税等調整額 | | 3,885 | 22,487 | 1.2 | 4,551 | 26,781 | 1.7 | △ 2,050 | 112,391 | 1.9 |
| 第1四半期(当期) 純利益 | | | 24,620 | 1.3 | | 28,241 | 1.8 | | 116,462 | 1.9 |
| 前期繰越利益 | | | 379,787 | | | | | | 379,787 | |
| 第1四半期(当期) 未処分利益 | | | 404,408 | | | | | | 496,250 | |

(3) 四半期株主資本等変動計算書

当第1四半期会計期間(自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | | | 純資産 合計 |
|----------------------|---------|-----------|-----------|-----------|-------------|-------------|-----------|-----------|
| | 資本金 | 資本 剰余金 | 利益剰余金 | | | | 株主資本合計 | |
| | | 資本 準備金 | 利益 準備金 | その他利益剰余金 | | 利益剰余金 合計 | | |
| | | | | 別途 積立金 | 繰越利益 剰余金 | | | |
| 平成18年2月28日残高 | 320,000 | 347,920 | 3,250 | 4,000 | 496,250 | 503,500 | 1,171,420 | 1,171,420 |
| 第1四半期会計期間中の変動 額 | | | | | | | | |
| 新株の発行 | 125 | 125 | | | | | 250 | 250 |
| 第1四半期純利益 | | | | | 28,241 | 28,241 | 28,241 | 28,241 |
| 第1四半期会計期間中の変動 額合計 | 125 | 125 | | | 28,241 | 28,241 | 28,491 | 28,491 |
| 平成18年5月31日残高 | 320,125 | 348,045 | 3,250 | 4,000 | 524,491 | 531,741 | 1,199,912 | 1,199,912 |

(4) 四半期キャッシュ・フロー計算書

前中間会計期間より連結財務諸表を作成しているため、当第1四半期キャッシュ・フロー計算書及び前事業年度の要約キャッシュ・フロー計算書については記載していません。

| | | 前第1四半期会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年5月31日) |
|-------------------------------|----------|---|
| 区分 | 注記 番号 | 金額(千円) |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 1 税引前第1四半期純利益 | | 47,107 |
| 2 減価償却費 | | 47,531 |
| 3 ポイント引当金の増加額 | | 2,461 |
| 4 預り保証金の減少額 | | △1,440 |
| 5 受取利息 | | △766 |
| 6 支払利息 | | 4,193 |
| 7 売上債権の増加額 | | △39,499 |
| 8 未収入金の増加額 | | △447 |
| 9 たな卸資産の減少額 | | 8,713 |
| 10 前払費用の増加額 | | △10,895 |
| 11 立替金の増加額 | | △4,000 |
| 12 仕入債務の増加額 | | 58,286 |
| 13 未払金の増加額 | | 51,621 |
| 14 未払費用の増加額 | | 330 |
| 15 前受金の増加額 | | 11,003 |
| 16 預り金の増加額 | | 416 |
| 17 未払消費税等の減少額 | | △3,272 |
| 18 その他の増減額 | | △3,807 |
| 小計 | | 167,535 |
| 19 利息の受取額 | | 451 |
| 20 利息の支払額 | | △3,822 |
| 21 法人税等の支払額 | | △102,349 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | 61,814 |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 1 有形固定資産の取得による支出 | | △98,986 |
| 2 貸付による支出 | | △25,000 |
| 3 貸付金の回収による収入 | | 3,250 |
| 4 敷金及び保証金の増減額 | | 6,771 |
| 5 無形固定資産の取得による支出 | | △3,977 |
| 6 その他投資等による支出 | | △21,177 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | △139,119 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 1 長期借入金の返済による支出 | | △111,800 |
| 2 増資による収入 | | 3,250 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | △108,549 |
| V 現金及び現金同等物の減少額 | | △185,854 |
| VI 現金及び現金同等物の期首残高 | | 780,161 |
| VII 現金及び現金同等物の第1四半期末残高 | ※1 | 594,307 |

(5) 注記事項等

四半期財務諸表作成の基本となる重要な事項

| 前第1四半期会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年5月31日) | 当第1四半期会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | 前事業年度 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) |
|--|---|---|
| <p>1 資産の評価基準及び評価方法</p> <p>(1)有価証券 子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法 その他有価証券 時価のないもの 移動平均法による原価法</p> <p>(2)たな卸資産 原材料 主として最終仕入原価法 貯蔵品 最終仕入原価法</p> | <p>1 資産の評価基準及び評価方法</p> <p>(1)有価証券 子会社株式及び関連会社株式 同左 その他有価証券 時価のないもの 同左</p> <p>(2)たな卸資産 原材料 同左 貯蔵品 同左</p> | <p>1 資産の評価基準及び評価方法</p> <p>(1)有価証券 子会社株式及び関連会社株式 同左 その他有価証券 時価のないもの 同左</p> <p>(2)たな卸資産 原材料 同左 貯蔵品 同左</p> |
| <p>2 固定資産の減価償却方法</p> <p>(1)有形固定資産 定率法によっております。 但し、平成10年4月以降に取得した 建物（附属設備を除く）について は、定額法を採用しております。 なお、主な耐用年数は次の通りで あります。 建物 耐用年数3年～34年 構築物 耐用年数20年～50年 車両運搬具 耐用年数3年～6年 器具備品 耐用年数2年～15年</p> <p>(2)無形固定資産 定額法によっております。 なお耐用年数は、商標権について は10年で、ソフトウェア（自社利 用分）については、社内における 利用可能期間5年であります。</p> <p>(3)長期前払費用 定額法によっております。</p> | <p>2 固定資産の減価償却方法</p> <p>(1)有形固定資産 同左</p> <p>(2)無形固定資産 同左</p> <p>(3)長期前払費用 同左</p> | <p>2 固定資産の減価償却方法</p> <p>(1)有形固定資産 同左</p> <p>(2)無形固定資産 同左</p> <p>(3)長期前払費用 同左</p> |
| <p>3 繰延資産の処理方法</p> <p>(1)新株発行費 _____</p> | <p>3 繰延資産の処理方法</p> <p>(1)新株発行費 新株発行費は支出時に全額費用処 理しております。</p> | <p>3 繰延資産の処理方法</p> <p>(1)新株発行費 同左</p> |
| <p>4 引当金の計上基準</p> <p>(1)ポイント引当金 将来の『ポイントシステム』のポ イント利用による売上値引に備え るため、翌期以降に利用される可 能性のあるポイント対し全額を計 上しております。</p> | <p>4 引当金の計上基準</p> <p>(1)ポイント引当金 同左</p> | <p>4 引当金の計上基準</p> <p>(1)ポイント引当金 同左</p> |

| 前第1四半期会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年5月31日) | 当第1四半期会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | 前事業年度 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) |
|--|--|--|
| <p>5 リース取引の処理方法</p> <p>(1) リース取引の処理方法 リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> | <p>5 リース取引の処理方法</p> <p>(1) リース取引の処理方法 同左</p> | <p>5 リース取引の処理方法</p> <p>(1) リース取引の処理方法 同左</p> |
| <p>6 ヘッジ会計の方法</p> <p>(1) ヘッジ会計の方法 金利スワップについては、特例処理の要件を満たしているものについては、特例処理を採用しております。</p> <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 (ヘッジ手段) 金利スワップ (ヘッジ対象) 借入金の利息</p> <p>(3) ヘッジ方法 借入金の変動リスクを回避する目的で金利スワップ取引を行っておりヘッジ対象の識別は個別契約毎に行っております。</p> <p>(4) ヘッジ有効性評価の方法 金利スワップの特例処理の要件を満たしているため有効性の判定を省略しております。</p> | <p>6 ヘッジ会計の方法</p> <p>(1) ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 同左</p> <p>(3) ヘッジ方法 同左</p> <p>(4) ヘッジ有効性評価の方法 同左</p> | <p>6 ヘッジ会計の方法</p> <p>(1) ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>(2) ヘッジ手段とヘッジ対象 同左</p> <p>(3) ヘッジ方法 同左</p> <p>(4) ヘッジ有効性評価の方法 同左</p> |
| <p>7 第1四半期キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲</p> <p>手許現金、随時引き出し可能な現金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限が到来する短期投資からなっております。</p> | <p>7 第1四半期キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲</p> <p>_____</p> | <p>7 キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲</p> <p>_____</p> |
| <p>8 その他第1四半期財務諸表作成の基本となる重要な事項</p> <p>(1) 消費税及び地方消費税の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式にて処理しております。</p> | <p>8 その他第1四半期財務諸表作成の基本となる重要な事項</p> <p>(1) 消費税及び地方消費税の会計処理 同左</p> | <p>8 その他財務諸表作成の基本となる重要な事項</p> <p>(1) 消費税及び地方消費税の会計処理 同左</p> |

会計処理の変更

| 前第1四半期会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年5月31日) | 当第1四半期会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | 前事業年度 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) |
|---|--|--|
| | <p>(固定資産の減損に係る会計基準)</p> <p>当第1四半期会計期間より、「固定資産の減損に係る会計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成15年10月31日 企業会計基準適用指針第6号)を適用しております。</p> <p>なお、当該会計基準及び適用指針の適用による当第1四半期財務諸表への影響はありません。</p> | |
| | <p>(役員賞与に係る会計基準)</p> <p>当第1四半期会計期間から「役員賞与に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成17年11月29日 企業会計基準第4号)を適用しております。</p> <p>なお、当該会計基準の適用による当第1四半期財務諸表への影響はありません。</p> | |
| | <p>(退職給付に係る会計基準)</p> <p>当第1四半期会計期間から「『退職給付に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準委員会 平成17年3月16日 企業会計基準第3号)及び「『退職給付に係る会計基準』の一部改正に関する適用指針」(企業会計基準委員会 平成17年3月16日 企業会計基準適用指針第7号)を適用しております。</p> <p>なお、当該会計基準及び適用指針の適用による当第1四半期財務諸表への影響はありません。</p> | |
| | <p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等)</p> <p>当第1四半期会計期間から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準第5号)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準委員会 平成17年12月9日 企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。</p> <p>これによる損益に与える影響はありません。</p> <p>なお、従来の「資本の部」の合計に相当する金額は1,199,912千円であります。</p> <p>中間財務諸表等規則の改正による貸借対照表の表示に関する変更は以下のとおりであります。</p> | |

| 前第1四半期会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年5月31日) | 当第1四半期会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | 前事業年度 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) |
|---|--|--|
| | <p>1. 前事業年度における「資本の部」は、当第1四半期会計期間から「純資産の部」となり、「純資産の部」の内訳として「株主資本」を表示しております。</p> <p>2. 前事業年度において独立掲記しておりました「資本金」、「資本剰余金」及び「利益剰余金」は当第1四半期会計期間においては「株主資本」の内訳科目として表示しております。</p> <p>3. 前事業年度において「利益剰余金」の内訳科目として表示しておりました「任意積立金」は、当第1四半期会計期間から「その他利益剰余金」の内訳科目として表示しております。なお、本改正により従来の「任意積立金」の区分は廃止されました。</p> <p>4. 前事業年度において「利益剰余金」の内訳科目として表示しておりました「当期末処分利益」は、当第1四半期会計期間から「その他利益剰余金」の内訳科目である「繰越利益剰余金」として表示しております。</p> | |
| | <p>(ストック・オプション等に関する会計基準)</p> <p>当第1四半期会計期間から「ストック・オプション等に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成17年12月27日 企業会計基準第8号)及び「ストック・オプション等に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成17年12月27日 企業会計基準適用指針第11号)を適用しております。</p> <p>なお、当該会計基準及び適用指針の適用による当第1四半期財務諸表への影響はありません。</p> | |
| | <p>(株主資本等変動計算書に関する会計基準等)</p> <p>当第1四半期会計期間から「株主資本等変動計算書に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成17年12月27日 企業会計基準第6号)及び「株主資本等変動計算書に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成17年12月27日 企業会計基準適用指針第9号)を適用しております。</p> <p>中間財務諸表等規則の改正により、当第1四半期会計期間から「株主資本等変動計算書」を作成しております。</p> | |

表示方法の変更

| 前第1四半期会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年5月31日) | 当第1四半期会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) |
|---|---|
| (貸借対照表) 前第1四半期会計期間に区分掲記しておりました「立替金」 (当第1四半期会計期間末残高4,000千円)は、総資産額に 対する重要性が乏しいため、流動資産の「その他」に含め て表示しております。 | |

追加情報

| 前第1四半期会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年5月31日) | 当第1四半期会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | 前事業年度 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) |
|---|---|--|
| (法人事業税における外形標準課税部分の損益計算上の表示方法) 「地方税法等の一部を改正する法律」 (平成15年法律第9号)が平成15年3月31日に公布され、平成16年4月1日以降に開始する事業年度より外形標準課税制度が導入されたことに伴い、当第1四半期会計期間から「法人事業税における外形標準課税部分の損益計算書上の表示についての実務上の取扱い」(平成16年2月13日 企業会計基準委員会 実務対応報告第12号)に従い、法人事業税の付加価値割及び資本割については、販売費及び一般管理費に計上しております。 この結果、販売費及び一般管理費が4,461千円増加し、営業利益、経常利益及び税引前第1四半期純利益が同額減少しております。 | | (法人事業税における外形標準課税部分の損益計算上の表示方法) 「地方税法等の一部を改正する法律」 (平成15年法律第9号)が平成15年3月31日に公布され、平成16年4月1日以降に開始する事業年度より外形標準課税制度が導入されたことに伴い、当事業年度から「法人事業税における外形標準課税部分の損益計算書上の表示についての実務上の取扱い」(平成16年2月13日 企業会計基準委員会 実務対応報告第12号)に従い、法人事業税の付加価値割及び資本割については、販売費及び一般管理費に計上しております。 この結果、販売費及び一般管理費が15,072千円増加し、営業利益、経常利益及び税引前当期純利益が同額減少しております。 |

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

| 前第1四半期会計期間末 (平成17年5月31日) | 当第1四半期会計期間末 (平成18年5月31日) | 前事業年度末 (平成18年2月28日) |
|--------------------------------|---|---|
| ※1 有形固定資産の減価償却累計額 678,704千円 | ※1 有形固定資産の減価償却累計額 475,951千円 | ※1 有形固定資産の減価償却累計額 450,337千円 |
| | 2 偶発債務 子会社である(株)SALVATORE CUOMO JAPAN及び(株)PAUL BASSETT JAPANに、以下の債務保証を行っております。 (株)SALVATORE CUOMO JAPAN 金融機関借入債務 400,000千円 未払リース債務 130,307千円 小計 530,307千円 (株)PAUL BASSETT JAPAN 未払リース債務 21,404千円 合計 551,712千円 | 2 偶発債務 子会社である(株)SALVATORE CUOMO JAPANに、以下の債務保証を行っております。 金融機関借入債務 425,000千円 未払リース債務 109,168千円 合計 534,168千円 平成17年6月1日付けの会社分割に伴い、重畳的債務引受を行っており、債務保証が発生しております。 |

(四半期損益計算書関係)

| 前第1四半期会計期間 (自平成17年3月1日 至平成17年5月31日) | 当第1四半期会計期間 (自平成18年3月1日 至平成18年5月31日) | 前事業年度 (自平成17年3月1日 至平成18年2月28日) |
|---|---|--|
| ※1 販売費及び一般管理費のうち主なもの 役員報酬 12,990千円 給与手当 50,164千円 法定福利費 5,428千円 旅費交通費 11,392千円 地代家賃 7,866千円 支払手数料 53,910千円 広告宣伝費 38,632千円 従業員募集費 6,333千円 | ※1 販売費及び一般管理費のうち主なもの 役員報酬 19,615千円 給与手当 29,315千円 法定福利費 4,323千円 旅費交通費 8,867千円 地代家賃 4,492千円 支払手数料 54,784千円 広告宣伝費 15,576千円 従業員募集費 11,995千円 | ※1 販売費及び一般管理費のうち主なもの 役員報酬 71,835千円 給与手当 123,711千円 法定福利費 15,260千円 旅費交通費 44,187千円 地代家賃 15,084千円 支払手数料 203,252千円 広告宣伝費 63,395千円 従業員募集費 25,806千円 |
| ※2 営業外収益のうち主なもの 受取利息 766千円 協賛金受入 1,142千円 | ※2 営業外収益のうち主なもの 受取利息 1,881千円 預り保証金 戻入益 2,114千円 取材金受入 1,534千円 | ※2 営業外収益のうち主なもの 受取利息 4,167千円 協賛金受入 76,085千円 |
| ※3 営業外費用のうち主なもの 支払利息 4,193千円 | ※3 営業外費用のうち主なもの 支払利息 4,343千円 | ※3 営業外費用のうち主なもの 支払利息 14,105千円 |
| ※4 _____ | ※4 _____ | ※4 特別損失のうち主なもの 固定資産売却損 0千円 なお、売却損の内訳は次のとおりです。 器具備品 0千円 |
| 5 減価償却実施額 有形固定資産 45,001千円 無形固定資産 2,530千円 | 5 減価償却実施額 有形固定資産 25,613千円 無形固定資産 2,079千円 | 5 減価償却実施額 有形固定資産 124,121千円 無形固定資産 8,857千円 |

(四半期株主資本等変動計算書関係)

当第1四半期会計期間 (自 平成18年3月1日 至平成18年5月31日)

当第1四半期会計期間につきましては、第1四半期連結財務諸表の注記事項として記載しているため、記載を省略しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

| 前第1四半期会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年5月31日) | 当第1四半期会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | 前事業年度 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) |
|--|---|--|
| ※1 現金及び現金同等物の第1四半期 期末残高と第1四半期貸借対照表科目 との関係(平成17年5月31日) 現金及び預金 594,307千円 現金及び現金同等物 594,307千円 | | |

(注) 前中間会計期間より連結財務諸表を作成しているため、当第1四半期会計期間及び前事業年度におけるキャッシュ・フロー計算書の注記事項の記載は省略しております。

(リース取引関係)

| 前第1四半期会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年5月1日) | 当第1四半期会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | 前事業年度 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|-------------|-------------|-----|--------|--------|--------|-----------|-------|-----|-------|---------|---------|---------|---------|-------------|--------|-------|-------|-----|---------|---------|---------|--|--|---------|------------|-------------|-----|--------|-------|-------|---------|---------|---------|---------|-------------|--------|-------|-------|-----|---------|---------|---------|---|--|---------|------------|---------|-----|--------|--------|-------|---------|---------|---------|---------|-------------|--------|-------|-------|-----|---------|---------|---------|
| リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 | リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 | リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び第1四半期末残高相当額 (単位：千円) | ① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び第1四半期末残高相当額 (単位：千円) | ① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額 (単位：千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額</th> <th>減価償却累計額相当額</th> <th>第1四半期末残高相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建 物</td> <td>41,106</td> <td>27,430</td> <td>13,676</td> </tr> <tr> <td>車 両 運 搬 具</td> <td>3,041</td> <td>608</td> <td>2,433</td> </tr> <tr> <td>器 具 備 品</td> <td>522,553</td> <td>102,798</td> <td>419,754</td> </tr> <tr> <td>ソ フ ト ウ ェ ア</td> <td>10,730</td> <td>1,447</td> <td>9,283</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>577,431</td> <td>132,283</td> <td>445,147</td> </tr> </tbody> </table> | | 取得価額相当額 | 減価償却累計額相当額 | 第1四半期末残高相当額 | 建 物 | 41,106 | 27,430 | 13,676 | 車 両 運 搬 具 | 3,041 | 608 | 2,433 | 器 具 備 品 | 522,553 | 102,798 | 419,754 | ソ フ ト ウ ェ ア | 10,730 | 1,447 | 9,283 | 合 計 | 577,431 | 132,283 | 445,147 | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額</th> <th>減価償却累計額相当額</th> <th>第1四半期末残高相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建 物</td> <td>10,587</td> <td>2,156</td> <td>8,430</td> </tr> <tr> <td>器 具 備 品</td> <td>748,294</td> <td>147,100</td> <td>601,193</td> </tr> <tr> <td>ソ フ ト ウ ェ ア</td> <td>12,184</td> <td>3,262</td> <td>8,921</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>771,066</td> <td>152,520</td> <td>618,546</td> </tr> </tbody> </table> | | 取得価額相当額 | 減価償却累計額相当額 | 第1四半期末残高相当額 | 建 物 | 10,587 | 2,156 | 8,430 | 器 具 備 品 | 748,294 | 147,100 | 601,193 | ソ フ ト ウ ェ ア | 12,184 | 3,262 | 8,921 | 合 計 | 771,066 | 152,520 | 618,546 | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額相当額</th> <th>減価償却累計額相当額</th> <th>期末残高相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建 物</td> <td>41,106</td> <td>32,381</td> <td>8,724</td> </tr> <tr> <td>器 具 備 品</td> <td>659,253</td> <td>161,888</td> <td>497,365</td> </tr> <tr> <td>ソ フ ト ウ ェ ア</td> <td>10,805</td> <td>2,707</td> <td>8,098</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>711,165</td> <td>196,977</td> <td>514,188</td> </tr> </tbody> </table> | | 取得価額相当額 | 減価償却累計額相当額 | 期末残高相当額 | 建 物 | 41,106 | 32,381 | 8,724 | 器 具 備 品 | 659,253 | 161,888 | 497,365 | ソ フ ト ウ ェ ア | 10,805 | 2,707 | 8,098 | 合 計 | 711,165 | 196,977 | 514,188 |
| | 取得価額相当額 | 減価償却累計額相当額 | 第1四半期末残高相当額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建 物 | 41,106 | 27,430 | 13,676 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 車 両 運 搬 具 | 3,041 | 608 | 2,433 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 器 具 備 品 | 522,553 | 102,798 | 419,754 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ソ フ ト ウ ェ ア | 10,730 | 1,447 | 9,283 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合 計 | 577,431 | 132,283 | 445,147 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 取得価額相当額 | 減価償却累計額相当額 | 第1四半期末残高相当額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建 物 | 10,587 | 2,156 | 8,430 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 器 具 備 品 | 748,294 | 147,100 | 601,193 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ソ フ ト ウ ェ ア | 12,184 | 3,262 | 8,921 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合 計 | 771,066 | 152,520 | 618,546 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 取得価額相当額 | 減価償却累計額相当額 | 期末残高相当額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建 物 | 41,106 | 32,381 | 8,724 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 器 具 備 品 | 659,253 | 161,888 | 497,365 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ソ フ ト ウ ェ ア | 10,805 | 2,707 | 8,098 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合 計 | 711,165 | 196,977 | 514,188 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② 未経過リース料第1四半期末残高相当額 1年以内 75,479千円 1年超 378,371千円 合 計 453,850千円 | ② 未経過リース料第1四半期末残高相当額 1年以内 105,414千円 1年超 501,019千円 合 計 606,433千円 | ② 未経過リース料期末残高相当額 1年以内 81,387千円 1年超 411,389千円 合 計 492,777千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額 支払リース料 25,206千円 減価償却費相当額 21,122千円 支払利息相当額 5,454千円 | ③ 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額 支払リース料 29,073千円 減価償却費相当額 27,038千円 支払利息相当額 5,550千円 | ③ 支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額 支払リース料 105,926千円 減価償却費相当額 96,338千円 支払利息相当額 21,900千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ 減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零(残価保証がある場合は、残価保証額)とする定額法によっております。 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。 | ④ 減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零(残価保証がある場合は、残価保証額)とする定額法によっております。 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。 | ④ 減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零(残価保証がある場合は、残価保証額)とする定額法によっております。 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(有価証券関係)

1. 時価のない主な有価証券の内容

| 区分 | 前第1四半期会計期間末 (平成17年5月31日) |
|------------------|-----------------------------|
| | 四半期貸借対照表計上額 (千円) |
| 子会社株式 | 94,084 |
| その他有価証券 非上場株式 | 10,000 |

当第1四半期会計期間末及び前事業年度につきましては、第1四半期連結財務諸表及び連結財務諸表における注記事項として記載しているため、記載を省略しております。

2. 子会社株式及び関連会社株式で時価のあるもの

前第1四半期会計期間、当第1四半期会計期間及び前事業年度のいずれにおいても子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

(デリバティブ取引関係)

前第1四半期会計期間末(平成17年5月31日)

該当事項はありません。

なお、金利スワップ取引を行っておりますが、いずれもヘッジ会計を適用しておりますので注記の対象から除いております。

当第1四半期会計期間末(平成18年5月31日)

当第1四半期会計期間末につきましては、第1四半期連結財務諸表の注記事項として記載しているため、記載を省略しております。

前事業年度末(平成18年2月28日)

当事業年度末につきましては、連結財務諸表の注記事項として記載しているため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

前第1四半期会計期間末(平成17年5月31日)

関連会社が存在しないため、該当事項はありません。

当第1四半期会計期間末(平成18年5月31日)

第1四半期連結財務諸表を作成しているため、記載を省略しております。

前事業年度末(平成18年2月28日)

連結財務諸表を作成しているため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

| 前第1四半期会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年5月31日) | 当第1四半期会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | 前事業年度 (自 平成17年3月1日 至 平成18年5月31日) | | | | | | | | |
|---|---|--|------------|-----------|------------|---------------|---------|----------------------|---------|--|
| 1株当たり純資産額 52,816.94円 | 1株当たり純資産額 58,845.18円 | 1株当たり純資産額 57,456.37円 | | | | | | | | |
| 1株当たり四半期純利益 1,214.55円 | 1株当たり四半期純利益 1,385.20円 | 1株当たり当期純利益 5,729.72円 | | | | | | | | |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 1,188.53円 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 1,366.37円 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 5,624.57円 | | | | | | | | |
| <p>なお、当社では、平成16年7月16日付で株式1株につき3株の株式分割を行っております。当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前第1四半期会計期間における1株当たり情報については、以下のとおりとなります。</p> | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>前第1四半期会計期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1株当たり純資産額</td> <td>42,877.81円</td> </tr> <tr> <td>1株当たり第1四半期純利益</td> <td>294.66円</td> </tr> <tr> <td>潜在株式調整後1株当たり第1四半期純利益</td> <td>283.69円</td> </tr> </tbody> </table> | | 項目 | 前第1四半期会計期間 | 1株当たり純資産額 | 42,877.81円 | 1株当たり第1四半期純利益 | 294.66円 | 潜在株式調整後1株当たり第1四半期純利益 | 283.69円 | |
| 項目 | 前第1四半期会計期間 | | | | | | | | | |
| 1株当たり純資産額 | 42,877.81円 | | | | | | | | | |
| 1株当たり第1四半期純利益 | 294.66円 | | | | | | | | | |
| 潜在株式調整後1株当たり第1四半期純利益 | 283.69円 | | | | | | | | | |

(注) 算定上の基礎

1. 1株当たり純資産額

| 項目 | 前第1四半期会計期間 | 当第1四半期会計期間 | 前事業年度 |
|--|------------|------------|-------|
| 純資産の部合計額(千円) | — | 1,199,912 | — |
| 普通株式に係る純資産額(千円) | — | 1,199,912 | — |
| 純資産の部の合計額と1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式に係る第1四半期(当期)会計年度末の純資産額との差額(千円) | — | — | — |
| 普通株式の発行済株式数(株) | — | 20,391 | — |
| 普通株式の自己株式数(株) | — | — | — |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株) | — | 20,391 | — |

2. 1株当たり第1四半期(当期)純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり第1四半期(当期)純利益金額

| 項目 | 前第1四半期会計期間 | 当第1四半期会計期間 | 前事業年度 |
|-------------------------|------------|------------|---------|
| 1株当たり第1四半期(当期)純利益金額 | | | |
| 第1四半期(当期)純利益金額(千円) | 24,620 | 28,241 | 116,462 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — | — |
| 普通株式に係る第1四半期(当期)純利益(千円) | 24,620 | 28,241 | 116,462 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 20,271 | 20,388 | 20,326 |

| 項目 | 前第1四半期会計期間 | 当第1四半期会計期間 | 前事業年度 |
|---|------------|--|-------|
| 潜在株式調整後1株当たり第1四半期(当期)純利益金額 | | | |
| 第1四半期(当期)純利益調整額(千円) | — | — | — |
| 潜在株式調整後1株当たり第1四半期(当期)純利益の算定に用いられた普通株式増加数の主な内訳(株)新株予約権 | 444 | 281 | 380 |
| 普通株式増加数(株) | 444 | 281 | 380 |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり第1四半期(当期)純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要 | — | 平成17年5月28日定時株主総会特別決議 第3回新株予約権 普通株式 800株 第4回新株予約権 普通株式 200株 | — |

(重要な後発事象)

| 前第1四半期会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成18年5月31日) | 当第1四半期会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | 前事業年度 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|--|---------|--|----|------|----|------|------|--------|------|---------|------|---------|------|---------|----|---------|----|---------|--|---|--------------|---------------------|---------|------|------------------|------|-----------------|------|----------------|----------------------|------------|-----------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|
| <p>(1) 会社分割</p> <p>当社は、平成17年5月28日開催の当社株主総会の決議に基づき、平成17年6月1日に当社のカジュアルレストラングループのイタリアン部門の営業を分割し、会社分割の方法で当社の100%子会社を設立しました。</p> <p>会社分割の目的</p> <p>当社は、会社分割することにより、迅速な経営判断を行うことを可能とし、デリバリー部門の店舗展開のスピードアップ及び本格的なフランチャイズ事業を展開することで、ブランド認知度を高め、市場競争力を強化してまいります。</p> <p>承継させる資産、負債の項目及び金額 (平成17年6月1日現在) (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="165 954 566 1196"> <thead> <tr> <th colspan="2">資産</th> <th colspan="2">負債</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>帳簿価額</th> <th>項目</th> <th>帳簿価額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>流動資産</td> <td>28,711</td> <td>流動負債</td> <td>127,018</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td>321,529</td> <td>固定負債</td> <td>211,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>350,241</td> <td>合計</td> <td>338,018</td> </tr> </tbody> </table> | 資産 | | 負債 | | 項目 | 帳簿価額 | 項目 | 帳簿価額 | 流動資産 | 28,711 | 流動負債 | 127,018 | 固定資産 | 321,529 | 固定負債 | 211,000 | 合計 | 350,241 | 合計 | 338,018 | | <p>(1) 新株予約権の発行</p> <p>平成17年5月28日開催の定時株主総会において、承認されました商法第280条ノ20及び商法第280条ノ21の規定に基づき、ストックオプションとして発行する新株予約権の具体的な内容について、平成18年4月20日開催の取締役会において下記のとおり決議しました。</p> <p>(第3回新株予約権)</p> <table border="1" data-bbox="1029 669 1433 1256"> <tbody> <tr> <td>付与対象者の区分及び人数</td> <td>当社取締役4名 当社従業員44名</td> </tr> <tr> <td>新株予約権の数</td> <td>800個</td> </tr> <tr> <td>新株予約権の目的となる株式の種類</td> <td>普通株式</td> </tr> <tr> <td>新株予約権の目的となる株式の数</td> <td>800株</td> </tr> <tr> <td>新株予約権の行使時の払込金額</td> <td>1株につき 250,760円(注)</td> </tr> <tr> <td>新株予約権の行使期間</td> <td>平成19年6月1日から 平成23年5月31日まで</td> </tr> <tr> <td>新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額</td> <td>発行価格 250,760円 資本組入額 125,380円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 新株予約権発行の日の属する月の前月の各日(取引が成立しない日を除く)における東京証券取引所が公表する当社普通株式の最終価格(以下、「最終価格」という)の平均値に1.05を乗じて得た金額とし、1円未満の端数は切り上げる。ただし、当該金額が新株予約権発行の日の最終価格(当日に最終価格がない場合は、それに先立つ直近日の最終価格)を下回る場合は、新株予約権発行の日の最終価格を払込金額とする。</p> | 付与対象者の区分及び人数 | 当社取締役4名 当社従業員44名 | 新株予約権の数 | 800個 | 新株予約権の目的となる株式の種類 | 普通株式 | 新株予約権の目的となる株式の数 | 800株 | 新株予約権の行使時の払込金額 | 1株につき 250,760円(注) | 新株予約権の行使期間 | 平成19年6月1日から 平成23年5月31日まで | 新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額 | 発行価格 250,760円 資本組入額 125,380円 |
| 資産 | | 負債 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 項目 | 帳簿価額 | 項目 | 帳簿価額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 流動資産 | 28,711 | 流動負債 | 127,018 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 固定資産 | 321,529 | 固定負債 | 211,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 350,241 | 合計 | 338,018 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 付与対象者の区分及び人数 | 当社取締役4名 当社従業員44名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の数 | 800個 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の目的となる株式の種類 | 普通株式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の目的となる株式の数 | 800株 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の行使時の払込金額 | 1株につき 250,760円(注) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の行使期間 | 平成19年6月1日から 平成23年5月31日まで | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額 | 発行価格 250,760円 資本組入額 125,380円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 前第1四半期会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成18年5月31日) | 当第1四半期会計期間 (自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日) | 前事業年度 (自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日) | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|--|--------------|--------|---------|------|------------------|------|-----------------|------|----------------|----------------------|------------|-------------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|
| | | <p>(第4回新株予約権)</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="1027 333 1251 398">付与対象者の区分及び人数</td> <td data-bbox="1251 333 1433 398">当社顧問8名</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1027 421 1251 472">新株予約権の数</td> <td data-bbox="1251 421 1433 472">200個</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1027 483 1251 548">新株予約権の目的となる株式の種類</td> <td data-bbox="1251 483 1433 548">普通株式</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1027 557 1251 622">新株予約権の目的となる株式の数</td> <td data-bbox="1251 557 1433 622">200株</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1027 631 1251 689">新株予約権の行使時の払込金額</td> <td data-bbox="1251 631 1433 689">1株につき 250,760円(注)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1027 698 1251 808">新株予約権の行使期間</td> <td data-bbox="1251 698 1433 808">平成19年6月1日 から 平成23年5月31日 まで</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1027 817 1251 927">新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額</td> <td data-bbox="1251 817 1433 927">発行価格 250,760円 資本組入額 125,380円</td> </tr> </table> <p>(注)新株予約権発行の日の属する月の前月の各日(取引が成立しない日を除く)における東京証券取引所が公表する当社普通株式の最終価格(以下、「最終価格」という)の平均値に1.05を乗じて得た金額とし、1円未満の端数は切り上げる。ただし、当該金額が新株予約権発行の日の最終価格(当日に最終価格がない場合は、それに先立つ直近日の最終価格)を下回る場合は、新株予約権発行の日の最終価格を払込金額とする。</p> | 付与対象者の区分及び人数 | 当社顧問8名 | 新株予約権の数 | 200個 | 新株予約権の目的となる株式の種類 | 普通株式 | 新株予約権の目的となる株式の数 | 200株 | 新株予約権の行使時の払込金額 | 1株につき 250,760円(注) | 新株予約権の行使期間 | 平成19年6月1日 から 平成23年5月31日 まで | 新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額 | 発行価格 250,760円 資本組入額 125,380円 |
| 付与対象者の区分及び人数 | 当社顧問8名 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の数 | 200個 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の目的となる株式の種類 | 普通株式 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の目的となる株式の数 | 200株 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の行使時の払込金額 | 1株につき 250,760円(注) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の行使期間 | 平成19年6月1日 から 平成23年5月31日 まで | | | | | | | | | | | | | | | |
| 新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額 | 発行価格 250,760円 資本組入額 125,380円 | | | | | | | | | | | | | | | |

(6) 販売の状況

事業部門別販売実績

販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

| | 前第1四半期会計期間 (自 平成17年3月1日 至 平成17年5月31日) | |
|----------------|---|--------|
| | 販売高(千円) | 構成比(%) |
| X E Xグループ | 1,284,156 | 69.0 |
| カジュアルレストラングループ | 577,155 | 31.0 |
| 合計 | 1,861,311 | 100.0 |

(注) 1 金額は、販売価格によって表示しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 当第1四半期会計期間(自 平成18年3月1日 至 平成18年5月31日)及び前事業年度(自 平成17年3月1日 至 平成18年2月28日)につきましては、連結財務諸表を作成しているため記載を省略しております。